

前回定例会（平成28年8月3日）以降の主な動き

平成28年9月7日  
資源エネルギー庁  
柏崎刈羽地域担当官事務所

1. 高レベル放射性廃棄物関連

- (1) 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会原子力小委員会  
地層処分技術ワーキンググループ（第18回）【8月9日開催】

放射性廃棄物ワーキンググループで検討している、「科学的に適性が高いと考えられる最終処分候補地の具体的要件・基準等」について、技術的観点から専門家による検討を行う。

第18回では、科学的有望地の要件・基準について議論。

- (2) 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会 放射性廃棄物ワーキンググループ（第28回）【9月1日開催】

平成26年9月の最終処分関係閣僚会議で合意された、「科学的に適性が高いと考えられる最終処分候補地の具体的要件・基準等について専門家の更なる検討を進める」を受け、本WGにおいて検討を行う。

第28回会議では、全国的な対話活動の取組及び科学的有望地の提示に係る要件・基準などについて議論。

2. その他

- (1) 総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会  
省エネルギー小委員会（第18回）【8月9日開催】

省エネルギー政策の基本的方向性、適正な省エネルギー基準の在り方などについて検討を行う。

第18回は、省エネ政策の現状と課題、省エネルギー技術戦略2016などについて議論。

- (2) 総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会 電力基本政策小委員会（第8回）【8月30日開催】

電気事業制度に係る制度設計をはじめとして、電力分野の産業競争力強化に向けた幅広い政策課題について検討を行う。

第8回は、小売全面自由化に関する進捗状況、託送供給等におけるインバランス精算、FIT送配電買取制度と計画値同時同量制度の関係、調整力公募の進め方などについて議論。

(3) 総合資源エネルギー調査会 資源・燃料分科会 (第 19 回)【9 月 1 日開催】

資源開発政策 (石油・天然ガス・石炭・金属鉱物) 等について、検討を行う。

第 19 回は、中間論点整理を踏まえた今後の対応、本邦資源開発／石油精製・流通に関する課題の今後の検討の進め方、資源価格安定に向けた資源開発投資への貢献などについて議論。

(以上)